

TwitterやYouTubeで、動画にして投稿する宣伝用ボイス。

そのため、頭の空白は他のトラックより短く、一秒程度にする。

内容としては『前日譚』本編トラック01までの内容を短くまとめつつ、このトラックにしかない情報も入れたもの』。

メルヤが主人公に自己紹介し、これまでの出来事を振り返る。

それから、主人公への感謝の気持ちと、これからの展望を述べるシチュエーション。

●正面 15センチ

「『穏やかに、落ち着いたトーンで自己紹介する。』

『大人びた、静かな雰囲気、品のある美少女』という感じで。

メルヤは十九歳だが、苦勞してきた事もあり、精神年齢は実年齢よりも高い」メルヤでございます」

〈主人公〉

「……？」

主人公、きよとんとメルヤを見つめる。

自己紹介をするにしては、何か足りない気がしたからだ。

● 正面 15センチ

「【にこやかに、落ち着いて補足する。

主人公が『そういえば、苗字は聞いた事がなかった。もしかして、ないのだろうか』という顔をしたので」

はい、苗字はございません。

ただのメルヤです。

【穏やかに、とても優しく。

今、メルヤの心の中には、様々な感情が渦巻いている。

だが、しっかりと抑えて話す。

このセリフに至るまでの出来事を振り返り、また、主人公への感謝の気持ちを述べる】
ご主人様、先日は誠にありがとうございます。

貴方様が、使命を捨ててまで私（わたくし）達を助けて下さった事。
生涯忘れませんわ。

「少し間をあけてから。

話題を切り替える」

ですから……

「まるで、それが当然であり、かつ、確実に実行できる事であるかのように。静かな自信と、確信を持って言う。

メルヤの中では、これは当たり前な事であり、かつ、確実に実行できる事なので。しかし、聞き手にとっては少し唐突で、違和感のある言葉として聞こえる」
これからは、私（わたくし）がお守り致します」

〈主人公〉

「……………??」

メルヤ、主人公が困惑しているのも構わず、近づく。

主人公の左耳にささやく。

★左 ささやき 0センチ ※マークのセリフまでささやく

「優しく、穏やかに。

それが当然であるかのように話す。

でも、少しセクシーで、えっちな展開を期待させるような言い方をする」私（わたくし）の事は、どうかご自由に。

如何様（いかよう）にも……お使い下さいまし。

「二呼吸おいてから。

優しく、穏やかにダメ押しする」

ね？」

ここでフェードアウトして終了。